

Enjoy

いろいろなことに挑戦し、楽しみながら感性を伸ばし、運動性や動作性を高めていきます。

食事、排泄、清潔を保つなど、
基本的な生活習慣が身につくように支援します。

利用開始時の検温、身体や表情、動作などの観察を行います。

体調に変化がある場合は、保護者に連絡し、
場合によっては医療機関への搬送を行います。

健康・生活

Contact

言葉を大切にしながら、コミュニケーションボードや絵カードの活用、ジェスチャーなど一人ひとりにあった方法を考え、支援します。

挨拶や簡単な会話など、コミュニケーションをとることができるように支援します。

スタッフとの個別の関わりの中で、会話を通して気持ちを伝え合うことができるよう支援します。

友だちとの会話の中で、暴言等の不適切な発言がある場合には、職員が間に入り、適切な言葉を選びながら、気持ちを伝え合うことができるよう支援します。

言語・コミュニケーション

Challenge

目的意識を持った活動に取り組み、
基本的なスキルの獲得と社会適応力の向上を目指します。

個々の感覚や認知の特性からくる困難さや生きづらさを理解し、適切な対応を考え、支援します。

タイムタイマーを使用して、活動の切り替えを視覚と聴覚に促します。
当日の日付、曜日、スケジュールを視覚的にわかるように掲示し、見通しを立て行動につなげていきます。

認知・行動

デイジーくらぶ

支援
プログラム

人間関係・社会性

Play

異年齢集団の中で、運動やクリエーションに取り組み、集団性や協調性を体験し、高めています。

身体を動かす活動や製作や工作など、手先を使う活動を通して、いろいろな体験ができるように環境を整え、支援します。

姿勢保持や各種の運動・動作が困難な場合は、補助用具を活用し、工夫しながら支援します。

聴覚や視覚において、過敏や鈍麻がある特性を考慮し、環境調整などの支援を行い、コミュニケーションを図ります。

運動・感覚

Together

話し合いや活動の確認をしながら、考え、役割を持ち、行動できるように支援します。

異年齢集団での取り組みを行い、互いに思いやる気持ちを育てます。

園外活動や地域の社会資源への見学を通して、ルールやマナーを習得していきます。

法人内の特別養護老人ホームの利用者の方と行事での交流や生活介護事業の利用者との協同活動を通して、優しい気持ちを育んでいきます。

家族支援

連絡帳や送迎時のやりとりを大切にし、
こどもたちの様子や気づきを
伝え合います。

広報誌に活動の様子を掲載し、情報の
共有化を図ります。

必要に応じて、
保護者の方と話し合いの場をもち、
育ち合いを支援します。

ライフステージの
切り替えを見据えた
就学に向けた取り組みや
学校との連携に
取り組みます。

移行支援

外部研修に積極的に参加し、
法人全体の内部研修に取り組みます。

事業所内で、
① 権利擁護、
② 発達・障害、
③ リスクマネジメントの3分野で、
課題を見つけ、プログラムを設定し、
取り組みます。

職員の資質向上

デイジーくらぶ

支援方針

地域で安心した生活を送ることが
できるよう支援します。

「一人ひとりにいちばんを」を
モットーに個別支援計画に基づいて
支援します。

利用者本位のサービス提供に向けて、
関係機関や他事業所との連携に努めます。

地域との交流、インクルーシブの発展を
進めていきます。



地域支援・地域連携

相談支援事業所との連携を進めます。

他事業所との情報の共有化を行います。

社会福祉法人光仁会として、
光市社会福祉法人公益活動
連絡協議会に参加し、
多分野での協働活動によって
地域課題に取り組みます。

主な行事

【園外活動】

公園で遊ぼう・買い物体験・一日おでかけ企画

【レクリエーション】

プール遊び・クッキング・bingoゲーム

【交流行事】

七夕交流・夏祭り・敬老会プレゼント贈り
ハロウィン交流・クリスマス会・もちつき
年賀状お渡し・節分